

こんにちは 議会です

No. 6

発行・三股町議会



12月定例会

いよいよ温泉掘削

活かされたか76億1,000万円・7年度決算

各委員会の審査から

14議員・一般質問を行う

総事業費約1億800万円を投じて、中央浄水場の工事が行われています。最近の急激な人口増に対し、処理能力アップを図るものです。（場所は町立病院東側）

今回、総務委員会が現地調査を行いました。

8P 6P 5P 2P

いよいよよ温泉掘削

役場より1km以内に有力泉源

温泉が町内にあつたらとのみなさんの夢を託して空中探査をしましたが、役場より1km以内に有力な泉源があることが判明・掘削許可申請費などを今定例会で可決したもので、順調に進めば、平成9年度温泉ほりが行われます。

温泉開発基金条例を制定

温泉開発には多額の金がかかります。そこで温泉の開発・施設整備の基金を積み立てる条例が出来ました。計画によりますと平成10年度までに1億7,000万円を積み立てる予定です。

写真はPR紙の〜んびり南国より（大黒温泉）

町職員・町長等四役の給与改正 及び議員報酬改正を継続審査 会期終盤の追加提案にも問題

町職員の給与改正は毎年的人事院勧告によるベースアップに加え、級別標準職務表を改正するもので現行の7級制を8級制にする提案。

改正する時期ではあるが、運用面での内規、具体性に欠き、慎重に審査する面から継続審議となりました。追加提案が委員会最終日の前日であり十分な時間がなく、こうした提案のあり方にも警鐘を鳴らした。

意見書案、2件を可決して送付

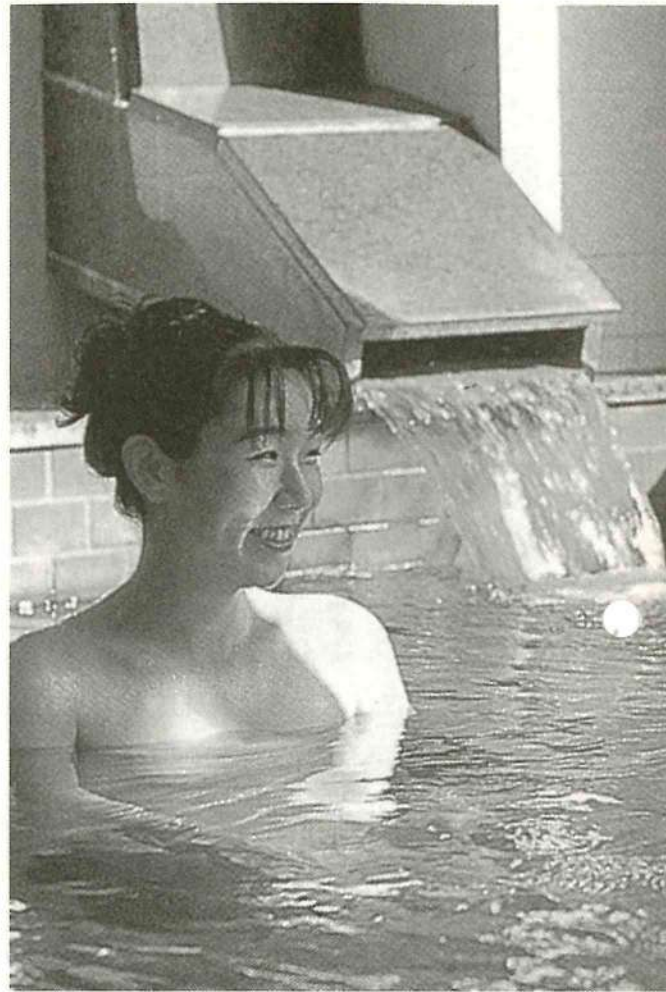
1. 焼酎の税見直しに反対する意見書
2. 義務教育費の国庫負担制度を守る意見書

以上の2件を町議会の意見として関係の機関に送付しました。

請願書を継続審査

①高才原みかん防除用水槽撤去依頼

安全の面から撤去して欲しいとの請願ですが、町内には類似の施設が多くあるのではないかと。町として、やるのが良いのか、更に調査検討することから継続審査となりました。



農業委員の報酬引上げられる

本町の農業委員会委員の報酬は県内でも比較にならないほど低く、今回、他の非常勤特別職と共に改正されました。引上げ額は委員で5万円・年36万6,000円となります。しかし類似町村の平均は57万6,000円位となり、本町の実態からすれば更に検討の余地がありそうです。

会期日程

12月9日	本会議	議案上程
12月10日	本会議	総括質疑
12月11日	委員会	議案審査
12月12日	委員会	議案審査
12月13日	委員会	議案審査
12月16日	本会議	追加上程
	委員会	議案審査
12月17日	委員会	議案審査
12月18日	本会議	一般質問
12月19日	本会議	一般質問
12月20日	本会議	委員長報告 質疑・討論・採択

12月定例会は左記の日程で行われ条例改正や一般会計補正予算案など20議案、請願1件、意見書案2件が上程されました。

平成8年度一般会計 2億3,547万円の補正を議決

補正額2億3,547万円で予算総額は89億700万円になりました。主なものは次の通りです。

- | | | |
|----------|-----------|-----------------------|
| ● 総務費 | 1,890万円の増 | 代替バス運行費補助金、公用車購入ほか |
| ● 民生費 | 6,600万円の増 | 国保基盤安定負担金、健康指導事業繰出金ほか |
| ● 衛生費 | 1,700万円の増 | 指定ごみ袋購入、フロン回収機購入ほか |
| ● 農林水産業費 | 3,700万円の減 | 山野牟田地区、表川内地区の工事減ほか |
| ● 商工費 | 11万円の増 | 温泉掘削申請手数料 |
| ● 土木費 | 2,100万円の増 | 三股駅小さぎす線道路改良事業ほか |
| ● 教育費 | 1,500万円の増 | 給食センター改修工事ほか |
| ● 諸支出金 | 7,700万円の増 | 温泉開発等施設整備基金積立金 |



12月議会風景





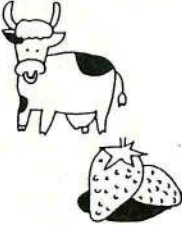
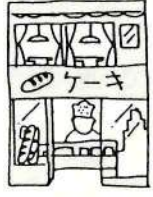
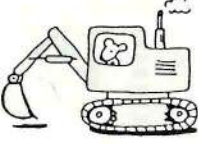



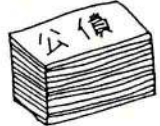

活かされたか

76億1,000万円

平成7年度の一般会計決算を審査し、認定しました。

歳出 76億1,337万円

(万以下は略)

議会費 9,508万円 1.2%	総務費 9億109万円 11.8%	民生費 18億2,170万円 23.9%	衛生費 8億883万円 10.6%	農林水産費 6億3,749万円 8.4%	商工費 1億4,795万円 2.0%
					
土木費 10億6,676万円 14.0%	消防費 1億8,548万円 2.4%	教育費 9億2,609万円 12.2%	災害復旧費 2,637万円 0.3%	公債費 4億4,809万円 6.0%	諸支出金 5億4,838万円 7.2%
					

歳入 78億456万円

(単位：万円・%)

区 分		決算額	構成比	構成比	決算額	区 分	
自分で作れるお金(自主)	町 税	15億1,675	19.4	3.0	2億3,567	地方譲与税	他にたよって作るお金(依存)
	分担金及び負担金	1億8,208	2.3	0.4	3,539	利子割交付金	
	使用料及び手数料	1億1,771	1.5	1.1	8,318	自動車取得税交付金	
	財産収入	7,470	1.0	36.9	28億7,626	地方交付税	
	寄附金	75	0.0	0.0	310	交通安全対策特別交付金	
	繰入金	3億1,634	4.1	10.2	7億9,797	国庫支出金	
	繰越金	1億7,082	2.2	6.7	5億2,055	県支出金	
	諸収入	1億3,023	1.7	9.5	7億4,300	町 債	
計	25億 941	32.2	67.8	52億9,515	計		

各委員会の審査から

総務 給与改正などに具体性を!

職員の給与改正については、過去において本町は職員給与のわたりが運用され、職員給与体制がみだれ、人件費の増額をまねいてきた。そして、町民の感情は誠に厳しく、わたり運用の是正が要求され、議会において機動隊の出勤が要請されるなどして、わたりが是正された。

また、数年前、8級制移行の提案が否決された経緯もあり、8級制が安易なことで制定され、わたりが運用されたら、今後職員の人件費予算が将来的及ぼす影響は大い。

農家や民間企業の苦しい経済の不況の実態をよく考慮し、町民の感情を深く考えて十分慎重に審議するためには、付託されわずか一日では実質的な審議の日時がなく、今後、慎重に調査検討の必要を認め継続審議に決しました。

文教 国保税の滞納処理を急げ!

①国保税の滞納が多額である。国保税徴収の最善の努力を要望する。

②学校教育研究所はいじめの問題を研究材料にして発表して欲しい。

③小中学校の机、イスは地場産材

の使用を望む。

④中学校のクラブ活動の時間を危険防止のため短縮したらどうか。

⑤重度身障者の等級認定を中級まで医療費の拡大が出来るよう要望する。

⑥国民健康保険保養所設置利用規程の条例で、保養所の利用は回数に関係なく年十日間は利用できるよう改正してほしい。

農林 山清荘の整備を凶れ!

①住宅使用料徴収について

滞納未収が増加しているため徴収体制を万全に果たすために、現在、保険税の徴収嘱託職員2名が配置されているので、その方に住宅使用料についても徴収委託することが急務である。税務対策協議を進め徴収方策を講ずること。

②椎八重公園の既存する施設の整備について(つつじヶ丘)

当公園は毎年整備されているが、山清荘と養魚場については今後の公園整備計画の中でも早急に取組まれるよう要望する。

③農林関係の予算では、各種団体、各事業について国・県及



び町費の補助事業と町単独による補助事業が組み込まれているが、決算時においてはその事業成果を報告することを要望する。



老朽化が進む山清荘

質 問 事 項	要 旨	質 問 者
過疎対策について	①過疎地域における人口減少を食い止めるための対策は ②複式学級解消のための地域住民運動と当局の取り組みは	的 場 茂
三股駅小鷲巣線の道路改良について	①進捗状況と今後の見通しについて ②町営住宅付近の交差点はどうなるのか（線形について） ③終点はどこにするのか	山 領 征 男
平成9年度の予算編成について	①何を重点策とされるのか ②事業と中長期的財政計画は	山 領 征 男
都市計画税・固定資産税について	①都市計画税の目的と税の用途について ②地区別と年度別（3年～5年）の状況	吉 田 浩
各地区の要望事項について	①各地区要望事項の進捗の状況 ②ごみ対策についての要望（支部外の人への対策、ごみ袋の個人負担と公費負担について）	吉 田 浩
地球環境問題について	①地球温暖化の防止対策は	池 田 克 子
男女共同参画社会への推進体制について	①各活動における政策・方策決定の場へ女性の参画を	池 田 克 子
三股中学校の50周年記念事業について	①昭和22年の学校改革により開校した三股中学校の50周年記念事業への町の取り組みは	永 山 龍 郎
行政改善について	①事務改善、管理職の研修について ②綱紀粛正について町長はどのように自戒し、部下にどのように指導しているか ③自主研修に（例えば20年、25年、30年勤務の職員に自主研修させて）助成しては	永 山 龍 郎
町長の政治姿勢について	①人づくり、やさしい町づくり、人にやさしい町づくりの実績は	原 田 重 治
総務課の職務について	①三役に対する外部者の面会等に対する対応はどうなっているか	原 田 重 治
町民の相談について	①相談申し出の状況について	中 石 高 男
町長の政治姿勢について	①消費税問題について ②「予算執行は真の町民本意」について	中 村 力 雄
町民要求実現について	①めがね橋の安全対策及び秋丸のつり橋撤去安全対策について ②自治公民館運営費について ③交通安全駅伝競争について	中 村 力 雄
農道整備について	①勝岡土地改良幹線水路両側の道路改良について	田 上 良 夫
梶山地区農業集落排水事業について	①本管との結管（加入）状況はどうなっているか ②今後の取り組みはどのように行うのか ③維持管理はどのようになるのか	小 牧 利 美
学校教育について	①複式学級及び地域活性化対策について（その後の経過と今後の取り組みは） ②教職員住宅について ③教育の活性化について（三股町出身教師の県内及び町内小・中学校在職状況について）	黒 木 孝 光
平成9年度予算編成について	①基本方針は ②今後の財政の見通しは	高 畑 信 雄
墓地公園建設について	①計画の見通しは	高 畑 信 雄
通学路について	①岩下橋の歩道及び自転車道が現在、車道の西側についており、6地区からの通学生は横断するのに大変危険な状態にあるが、当局はどのようにとらえているか	別 府 久 光
町民の要望事項について	①平成7年度地区要望事項に対する実施状況はどのようになっているか	別 府 久 光
情報公開について	①情報公開に向けての取り組みの進捗状況について	東 村 和 往

一般質問

この一般質問は、行政全般にわたり一議員一問につき30分以内で行われます。紙面の都合上、今回5問を掲載しましたが、その主旨だけの紹介になっております。

気になる財政計画



山領征男議員

問 平成9年度の重点施策及び主要事業の計画は。

町長 基本的には第3次基本計画にそって進める。

文化・教育面では総合文化会館の事業を進めてゆく。健康福祉の面では温泉開発、福祉センターの建設促進を図る。又快適環境の面では長田峡を初めとする観光と活性化を進める。なお、生活面では公共下水道や辺地事業を進め生活基盤の整備を図ってゆく計画である。

問 本町は今までに着手している事業や計画のものに駅前開発・温泉開発・墓地開発・福祉センター建設、上米公園整備等がある。また、町営住宅の立替え、下水道整備がある。更に、文化会館が10年度に完成するのだから、人的配置とその養成をしなくてはならない。また、三股中の過密解消も避けて通れない急務だと思いが、財源を考えると大変きびしいものがある、どれを優先させてゆくんもりなのか。

町長 文化会館の人的配置や職員養成は考えている所である。9年度は総合文化会館を継続して建設を進め、更に福祉や教育を主軸にして行くつもりである。

問 先に出された長期財政計画によると平成11年度には全ての基金をとりくずしてしまい、4億円の財源不足を生じ、公債費比率も18%となる。基本計画にない駅前開発や温泉開発を含めると尚一層、きびしいものになる。このままゆくと起債制限比率が20%を超え、国が起債制限を課すのではな

いかと思うがその心配は不要か。
財政課長 財源的には不確実な面もあるが、短期間に大きな事業（工事）が組まれる。財政的にきびしいと思う。

問 国も健全財政を進めるとのこと。地方財政は一段ときびしくなるのは必至である。より確実な

財政計画をもとに財政危機にならないようにしなくてはと思うが、財政計画をしっかりと

ものにして、後世代の人達が希望を託せるような豊かな町作りに邁進したい。

待たれる岩下橋歩道橋



別府久光議員

問 岩下橋の歩道及び自転車道が車道の西側にあり、中学生高校生が通学するのに大変危険な状態であるが、学校教育課としてはどのようにとらえているのか。

課長 年一回通学指導を行っている、またPTAも年度初めに三週間、二学期三学期にも二週間程度通学指導を行っている。

問 建設課はどのような対策を立てているか。
課長 土木事務所等と打合せをし、勝岡の三差路の所に信号機の設置と、橋の東側に歩道及び自転車道の設置を相談をしている。

問 町長はどのような考えをもって

町長 私も歩道橋が出来た時から危険な状態であることは認識していた、この件については県と都城地域懇談会もあるのでその場でもこの事を話をしていく。

問 県の担当者とも打合せをして頂き一日も早く歩道橋の実現をお願いしたい。



ラッシュ時の横断は大変、東側にも歩道を

墓地公園の着工は



高畑信雄議員

墓地公園建設については、再三質問し、その趣旨（町全戸数の約半数近い世帯が墓地を所有していない）を理解され、専門職員を配置し、予算も計上されて取組んでいる事に先ず敬意を表します。



平成6年完成の三原霊園

問 墓地公園建設に対する調査の進捗状況はどうなっているのか。

課長 調査については、前年度から墓地公園建設検討委員会においても調査検討し、今年に入ってから佐土原町を始め三町村を調査研修して来たところである。また、今年十一月十八日に入札を実施し二十日に契約を行い、現地の測量と基本計画の作成に入っているとこ

問 墓地建設は宗教法人等ではできなくて、行政でないかと許可にならないと聞いているが。

課長 墓地及び埋葬に関する法律によって原則的には地方公共団体となっているが、やむを得ない場合は宗教法人又は公益法人でも良い。しかし、県においては地方公共団体ということで指導されている。

問 アンケート調査の方法についてはどうか。

課長 墓地は有るか、無いか、必要とすればいつ頃か、五年以内それとも十年以内か、金額的な問

題等10項目ぐらいあったと思う。アンケート調査が来たら協力願いたい。

問 基本計画が今年度末には出来るとの事であるが、基本計画ができたなら9年度から取り組むのか。

町長 県外に出ている人からも



小牧利美議員

梶山農集排事業の実績は

用開始を公示したのが4月1日と思うが、これまで後4ヶ月どのくらい推進が図られるのか。

課長 計画では、7年度10%、8年度20%、9年度40%で合計70%という目標値が示されている。また、推進が遅れているのは、事業が平成8年度完成予定が、予算の関係で1年早くなったのも一つの原因かとも思われる。

問 加入戸数の多少にかかわらず浄化施設は稼働させなくてはならない。戸数が多くなると管理費等の問題もあり管理できないのではないか。推進上一番の障害はなにか検討されたのか。

課長 今年4月以降、5回ほど支部長さん方と連絡会議又地域の

方々と協議を重ね推進を図っている。なんといっても経済的問題が一番大きいのではないかと思われる。

問 平成4年説明会時の話と本管工事完成後の話に大きな違いがあるのではないか。特に資金面等については、組織をもって団体借入れができるよう指導協力をすべきではないか。

課長 説明会時の話の内容は承知していないが、説明側と聞く方に食い違いがあったのではないかと思う。資金面においては、農林公庫資金等があるので、話があらば手続方法等について、指導し協力をしていきたい。

問 行政も一生懸命取り組ま

れているようであり、やはり地域に出て行って良く住民の声を聞き、協力的に事業を進め残された4ヶ月間に最大限の努力をさせていただきたい。



梶山農集排の工事風景

解消せよ複式学級



議員 茂 場

問 過疎地域には行政面の展覧が開かれてない。町長は「三股町

は花と緑と水の町、文化の町である。人口増は清武に次ぐ町として今後発展していく」と言っているが、過疎対策はみえてこない。現時点での考えは。

町長 若者の定住を検討。辺地対策事業として道路整備、椎八重公園、道の駅等の整備に取り組ん

でいる。

問 中央と過疎地域は行政のバランスがとれない。過去、何回過疎対策の会議が開かれたか。

企画課長 地域の活性化委員会を五回開催、地元村おこし委員会にも出向いて協議した。

問 成果の方向性は。

企画課長 改善策は協議中、行政と地域と共に進めていく。

問 教育や福祉は緊急を要する。たとえば小一が六年で卒業する。検討中に複式が終る。過疎地域の期待に応えられない原因はどこに。

企画課長 生まれ育った人がその地域より出ている。生活の問題、利便性、環境問題等。

問 過疎防止に努力するのが行政だ。梶山、長田小の九年度複式学級はどうなるのか。教職員の異動は。

教育長 梶山小二年三年、長田小五年六年が複式になる。職員は梶山小六名が五名になる。異動は三月二十日過。

問 途中で入学児童がいた場合の職員数は。

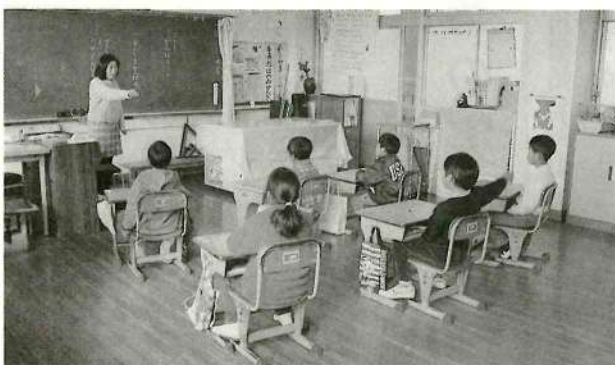
教育長 ぎりぎりまで対応を考えている。

問 PTA、民主団体等熱心に複式学級の解消に取り組んでいるが、町長の対処は。

町長 梶山の過疎対策委員会が梶山校区に生徒を二、三人つれて来たいと御苦勞されている。それに伴う住宅の事等検討していると聞いている。

問 地域が頑張っているから、行政はどう実行するかだ。受け入れ体制は行政しか出来ない。プロジェクトを作って地元と連携を密にし取り組みと要望する。

町長 質問の主旨をよく理解している。その気持で取り組んでいく。



梶山小学校授業風景

謹賀新年

平成九年 元旦

三股町議会議員一同

年頭のあいさつ



議長 野口 英治

新年あけましておめでとございます。

町民の皆様には、健康で希望に満ちた初春を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

皆様には日頃から町政に対する暖かいご理解と絶大なるご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私も議員一同は、それぞれ町政にたずさわる一員として、常に世論の現状を把握し、時代に即応した計画的、総合的な町政を推進し、町民の皆さんの豊かな生活と明るい暮らしが出来ますよう、意を新たにして、町政進展のため努力いたす所存であります。

平成も9年を迎え、二十一世紀も目前となっております。ご承知のとおり、わが国の社会情勢は、国際化、情報化、少子・高齢化が急速に進行しつつあります。また経済においても、近年より、個人

消費の伸び悩み、設備投資の低迷に、急激な円高なども加わって、景気の回復の様相を呈しているとはいうものの、未だに厳しい状況下にあります。

また、地方財政をとりまく状況も景気低迷の影響を受け、引き続き厳しい状況であります。住民の要望は多様化し、質的にも大きく変化してきており、社会福祉の充実、地域づくりの推進、生活関連施設の整備等、地域の実情に即した各種施策の推進を図ることが求められています。

このような中、私も議会人としていたしましては、国・県に対しその対策を強く働きかけるとともに、議決機関といたしまして、町民の皆様の要望にこたえ、生活の安定向上のため今後さらに創意工夫を重ね、研鑽に努め皆様方のご期待にそうべく、決意を新たにいたしております。

本年も相変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。この一年が、皆様にとって最良の年でありますようお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

めあげもそ

今回は葉タバコ栽培で実績を上げておられる中米集落の中村十三征さん宅をお訪ねしました。

中村さんは葉タバコを210アールを栽培され、外に和牛の生産(7頭)もされていて実に安定した経営をされておられます。上

米公園の南側の施設には大型のトラクターや大型のタバコ管理機が揃っていました。

家族は十三征さん夫妻と後継者の秀市さんの若夫婦でした。嫁さんの由紀さんは農業の経験は全々なく、見るもの、聞くものがすべて初めてでしたと言っておられましたが、自然の中で生活し、生産できる喜びはすばらしいと話しておられました。

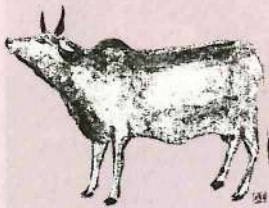
由紀さんは3月には出産の予定

とかで、今からその日をみんなで楽しみに待っておられるようでした。

これから先の夢はと聞いてみますと家族揃って海外旅行に行きたいと笑っておられましたが実に楽しそうな家族でした。そしてすばらしい夢の農業経営の実践者でした。



中村十三征さん(58) ツル子さん(53) 由紀さん(25) 秀市さん(28)



編集後記

明けましておめでとうございませす。

慌ただしい年の瀬も明けて、ホッと一息。のんびりと温泉にでも行きたいなー、なんて思う今日は元旦。

我町は山に囲まれているせいか、何となく、流れ、動くもの海とか、温泉とかに憧れる。暑い夏は海として寒い冬はやはり暖かい温泉が一番だ。

家族で行くのもいい。仲間とワイワイおしゃべりしながら行くのもいい。なんてったって裸の付合いだもの日頃の雑事を忘れてリラックス出来る。生命の洗濯だ。そんな素晴らしい所が我町にも登場しそうだ。

温泉掘削の場所がきまった。どんな温泉になるのかな。希う御期待ということで、夢は果てしなく広がる。今年こそ、平和で夢と希望に満ち溢れた一年であることを心から願う。

皆様に愛読され期待されるよう新たな気持ちで編集員一同懸命に努力致します。

何卒皆様の御助言をおまちしております。
K・I



1月5日に行われた成人式

第6号

平成9年1月20日発行

発行 三股町議会

編集 議会広報委員会

〒889-19 ☎0986-52-1111

宮崎県北諸県郡三股町

五本松1番地1